



講師の立川美夏子氏▶



効果測定まで具体的に
出されていたのに驚いた」などの
好意的な意見から「ポイントが分
からず何をしたいのか伝わらな

査から費用対効果、

段階でアンケート調

査から費用対効果、

プレゼンを聴いた

委員からは「現段

階でアンケート調

の企画をプレゼンとし

て発表した。プチ

表のような形で、今まで話し合っ

た内容を基に現時点でのグルー

プ

テーションを行う。今回は中間発

表の内容を基に現時点でのグルー

プ

で検討し、最終回の第4回(12月12

日)に派遣担当者をしてプレゼン

テーションを行う。今回は中間発

表の内容を基に現時点でのグルー

プ

各々がプチプレゼン

実務講座の「プレゼンテーショ

ンセミナー」を前に「プチプレゼン

大会」が行われた。同フォーラム

では全4回を通して「自社に持ち

帰り実現可能な企画」をグルー

プ

で検討し、最終回の第4回(12月12

日)に派遣担当者をしてプレゼン

テーションを行う。今回は中間発

表の内容を基に現時点でのグルー

プ

各々がプチプレゼン

実務講座の「プレゼンテーショ

女性活躍推進フォーラムin東京 第2回

「プレゼン力」を高める

立川美夏子氏がPREP法で指南

今年度第2回目となる「女性活
躍推進フォーラムin東京」が8月



PREP法を使って好きな食べ物を伝える

22日、東京・日本橋三洋グルー
プビル会議室で開かれた。ホール会
員企業16社から女性正規社員23人
が参加した。

各々がプチプレゼン

った「た
だの進捗
報告にな
っていい
た」とい
った厳し
い意見も
出た。

実務講

座では(株

エンタテ

インメン

トビジネ

ス総合研

究所の立

川美夏子

氏が「プレゼンテーショ

ン」と題して講演した。

プレゼンテーショ

ンにまつわるセ

ミナーは5年目にして初めてとな

る。以前、受講した参加者から

「プレゼンテーショ

ンに関する講

演を聞いたかった」という意見が

挙がったこともあり、実現された。

9月の行事予定

2日(月)	16:10~16:55	店長・管理職能力開発講習 再試験(本部)
3日(火)	15:00~17:00	依存問題PT(本部)
5日(木)	9:50~17:10	遊技機取扱主任者 新規講習・試験(ホテルニューオータニ博多)
	13:30~14:30	遊技機流通制度連絡会(日工組)
	15:00~16:00	中古機流通協議会(日工組)
	15:30~17:30	広報調査委員会(本部)
6月(金)	9:50~17:00	遊技機取扱主任者 更新講習・試験(ホテルニューオータニ博多)
7日(土)	10:00~17:00	スポーツGOMI拾い(上野)
11日(水)	14:00~16:00	推進機構 理事会(推進機構本部)
	15:00~16:30	中部支部総会(名古屋ガーデンパレス)
	16:30~18:00	中部支部セミナー(名古屋ガーデンパレス)
12日(木)	9:50~17:10	遊技機取扱主任者 新規講習・試験(ベルサール秋葉原)
	15:00~17:00	近畿支部 セキュリティ対策部会
13日(金)	9:50~17:00	遊技機取扱主任者 更新講習・試験(ベルサール秋葉原)
	16:00~17:30	人材育成委員会(本部)
17日(火)	15:30~17:30	遊技機委員会(本部)
19日(木)	10:00~18:00	女性活躍推進フォーラムin九州(福岡県遊技会館)
20日(金)	14:00~15:00	東北支部総会(パレスへいあん)
		東北支部セミナー(パレスへいあん)
24~27日	8:00~16:00	皇居勤労奉仕活動
24日(火)	9:50~17:10	遊技機取扱主任者 新規講習・試験(大阪ガーデンパレス)
	13:30~14:30	不正対策室会議(本部)
25日(水)	9:50~17:00	遊技機取扱主任者 更新講習・試験(大阪ガーデンパレス)
	13:00~14:30	理事会(ANAクラウンプラザホテル広島)
	15:00~16:30	中国・四国支部総会(ANAクラウンプラザホテル広島)
	16:40~18:00	中国・四国支部秋季セミナー(ANAクラウンプラザホテル広島)
27日(金)	16:00~17:30	風営法PT(本部)
30日(月)	14:00~16:00	中部支部 セキュリティ対策部会

SEPTEMBER

ンを振り返り「発表になっていた」と講評した。「発表とプレゼンとは違う。発表は伝えられればよいが、プレゼンは加えて相手を動かす力が重要になってくる。そのためには相手の立場で伝えることが必要」とプレゼンテーションのあり方を述べた。

プレゼンテーションとは計画・

風営法議連が意見交換

自民党「時代に適した風営法を求める議員連盟」が8月5日、自民党本部で会合を開き、自民党議員、警察庁、業界関係者らが出席した。同議連はこれまで、国家公安委員長あての提言などで、保通

協の試験適合率や遊技機の多様化につながる話し合いを警察庁と業界団体との間に求めたり、ATMのパチンコホールからの撤去が法令で求められているものではないことを確認したりしていた。



プチプレゼンに臨む参加者



企画案などを会議で説明し、自分の意図や意志を伝え相手に承認や協力などをしてもらうことを目的としている。そのために、①相手に伝える ②相手に理解してもらう ③相手に行動してもらう——という3点が必要となる。

立川氏はその3点を伝える技術としてPREP法を紹介した。PREP法とは「Point」[Reason]「Example」[Point]の頭文字をとったもので、結論を簡潔に伝えたい時に用いる。まず伝えたいことのポイントや結論を先に宣言し、それはなぜなのか理由を添える。次に具体例や事例はどんなことがあるかを挙げ、最後にポイントや結論を繰り返す手法のこと。例えば「バナナが好き」と伝えるにあたってPREP法を使用すると「P..私は、バナナが好き」「R..

なぜなら味が美味しいだけでなく、カロリーが高いわりに早く消化されるため」「E..例えばスポーツ選手が試合中に食べることもあるほどエネルギー効率が良い」「P..だから、私はバナナが好き」とこのようになる。

参加者には「好きな食べ物を伝える」という実践課題が出された。グループメンバーに食べたいと思わせるためにはどのような理由が必要か、相手に理解してもらうにはどのように伝えればよいのかを意識しながらそれぞれ思い思いに主張した。

最も大事なものは熱意

講演の最後にプレゼンに最も大事なものは「そこに熱意があるかどうか」であると強調した。情報は言葉から7%、非言語から55%伝わると言われている。目や表情、体の動きにあたる「非言語」は熱意や自信が相手に最も伝わることから、相手を動かすためには自信を持って相手に伝えようとする意識は不可欠であると述べ、講演を締めくくった。

この後、グループディスカッションに移り、各グループで企画を検討した。

フォーラム終了後は、会場を移し懇親会が行われた。グループ、企業の垣根を越えて、他社の女性社員との交流のひと時を持った。

人材育成委員会

8月22日
日本橋三洋グループビル
出席委員等11人

人事関連の課題審議

業界の人事関連課題の整理と研究について審議した。(写真)業界の5年後、10年後を見据え、今後どのような活動が必要なのか、委員会としてどう進めていくかを話し合った。

7月24日に開催した「第1回女性活躍推進フォーラム九州」の振り返りを行った。

